

【青葉区】

※GREEN×EXPO 2027の事業に関するものを抜粋し、原則原文のまま掲載しています。

※いただいたご意見のうち判別のできない文字は●で表示しています。

- ・楽しみにしております（特に子供達）ので、また行きたいと思う様なEXPOにして欲しい。
- ・ ・会場のスケールの大きさは理解できたが、まだ間近でないためか具体的イメージがわからない。
 - ・ 青葉区からの移手段を考慮願いたい。
 - ・ 会場案内は、中学・高等学校から英語、中国語等を勉強しているボランティアを採用したらどうか。
- ・ 青葉区民、車を持たない私としては地理的に遠いイメージが強くボランティアをしたくても通いきれない気がします。
- ・ 後利用について熟考下さい。
- ・ 子どもコーナーは遊具があるのでしょうか？何かしらワークスペースがあるのでしょうか？
- ・ 交通の便が実際にどこまで良くなるのか不安が残りました。開催期間中に周辺道路が混雑などで利用しにくくならないようお願いしたいです。
- ・ 開催目的がより深まりました。また関心が持つことができたので来場したいと思います。
- ・ 今年浜松花博に行った時、次は横浜ですねがんばって下さいと云われました。ボランティアの方々の働きに感心しました。交通の便はどうか、車の渋滞。
- ・ アクセスの方法
- ・ シャトルバス等アクセスの良さを考えて頂きたい。
- ・ 開催にあたり予算（市負担分）はどのくらいか？
具体的な猛暑対策は？
広大な跡地利用の考えは理解できるが実現に向けての具体的な計画、策は、どう組み立て、実行していくのか？（市民視●●のはずれ）
- ・ 自走できる、参加の仕方を今から会の人々とぜひ議論して伝えたいと思った。
- ・ 広大な場所なので、休める場を多く作ってほしいです。
- ・ 「GREEN EXPO」という言葉／名前について
各種印刷物や資料にこの言葉が多用されていますが、国際博覧会であることが、多くの人に直感的に伝わりにくいと思います。
「国際園芸博覧会」という日本語を大きく表示することを提案します。
青葉区から会場まで遠いので、シャトルバス（有料）必要でしょう敬老パスOKとしましょう。
- ・ ・花緑が具体的に脱炭素につながるのか、インパクトが弱い。
 - ・ 市民が参加する場合の活動が脱炭素、環境にやさしいものになることがわかりやすい内容とすることが必要。
- ・ 老人専用のコースもあったらよいと思う。
- ・ 会場の詳細地図、内容。バリアフリー対策
- ・ 期待しております。たのしみです。
- ・ 理念や実際の会場のイメージなどの理解は深まった。ただ今回は予算やその調達先などについての説明がなかった。今後その面も公開して欲しい。
- ・ 環境保全、脱炭素などの広いテーマを対象に工夫した展示が考えられており期待をもった。日本の里山、工芸など自然にやさしい面を強調した造り方にも思いを感じた。尚、跡地利用について本番以上に発展に期待したい。（交通網整備に期待します）成功を祈ります。
- ・ 米軍接收前の地主の理解は充分か？手厚い処置をお願いしたい。
- ・ ①盛り上げのポイント：参加国・地域へ他県への呼びかけは進んでいますか。世界中の珍しい花・植物が多数集まりますか（防疫上の問題？）
②会場へのアクセス問題を早く決着して下さい。
③地球温暖化を止めるための脱炭素技術の紹介に期待しています。
④植樹を増やす際はその後の維持管理に除草剪定などに多額の費用が発生することも覚悟して進めてください。植え放しは困ります。
- ・ ・「EXPO」を開催する理由が良く理解できなかった（国際博にしなければならない理由）
 - ・ 開催の経費についての説明がないのは説明会と言えるのか？
 - ・ 税金のムダ使いにならないか不安である。
- ・ ・「GREEN環境に優しい」という観点として「気候変動」「地球温暖化」の状況と対策を大きく取り上げ、世界中の環境団体、気象関係者の参加呼び込み、EXPOとして世界に発信してほしい。
 - ・ 会場アクセスついて、港地区から観光客が楽に来られるようシャトルバス等を設けてはどうか。横浜市の港地区と内陸地区の交流促進にもなると思う。
 - ・ 集客の一策としては、隣接する「観光ゾーン」を同時に整備することが大切ではないか、大阪万博では間に合わなかった「空飛ぶ自動車」やEVの試乗などができれば面白いと思う。

- ・ タイトルでの内容が理解されない。グリーンエキスポ2027
国際園芸→何かもっと特徴を 見たことのないものを見るとか……。
例えば、国際博覧会に行ったら参加した方に花、植木とかもらえる又は、環境に良い物がもらえるとか、うわさになるイベントにする
- ・ 各village間、ゾーン間への移動の手段を多くの人がスムーズに移動できる様お願いしたい。特に車いす、ベビーカー等の方々も大変だと思わず過ごせる様考えていただきたい。
- ・ このイベントを開催することによる横浜市の経済効果や、このイベントにかかる、コストなどについても説明があれば更にわかりやすかったかと思う。東名高速の新ICとそれに伴う交通整備などについても説明があるとよかった。
- ・ ・ GREEN EXPOへの青葉区からのアクセスがよくない。開催中に特別バスなど計画してほしい。
・ ペロプスカイトは個人的に非常に期待している。3年後ぜひ具体的に実装したものをを見せていただけるよう工夫してほしい。製品としてみたいと思います。
・ 横浜産の小麦で焼いたパン、野菜や果物を使ったジェラートなど、ここでしか味わえないものを提案する。
- ・ 本日の説明はG,E2027開催の意義理念であり、会場の設営、6ヶ月間の日常管理を業者とボランティアがどの様に役割分担して実行するかの説明がない為、Q4には答えられません。青葉区公園愛護会員は高齢者が多いのですが、高齢者に具体的にどの様なボランティア活動を期待しているのか別途説明して頂きたい。
- ・ インフラについて説明がほしい。
朝と夜のインフラについても
- ・ 市県外からの児童学生が参加、意義を感じ、将来の糧となる事柄をいっぱい入れて下さい。
跡地利用で、上記参加者がその後もEXPO、横浜市を再訪できるよう（市内に不足している）研修施設を検討下さい（市県外者も利用できる）
緊急時は防災拠点、通（平）常時は研修施設と常時利用で効率化。
- ・ 魅力的なEXPOになると思えました。終了後の活用方法も良いと思います。
- ・ EXPO本体だけではなく、これを機に全市内公園愛護会コラボで市内全体で盛り上げられる様にしたらいかがでしょうか。その様な呼びかけがあれば大いに参加したいと思う。
- ・ ・ 環境保全に自分でも出来る事を体験できる場がほしい。
・ 可能な限り、Greenエネルギーでまかなえる会場を作ってほしい。
- ・ ①集客の要は、車で行けるかどうかの子連れ世代にとって重要です。ディズニー等も駐車スペースは広大です。シャトルバス等では何度も行くのは難しいと思います。車の駐車スペースの検討をお願いしたいです。
②収益を得る事も重要だと思います。又、行ってお金を使いたくなるお店の出店や買いたくなるものがある事が重要だと思います。グリーンに囲まれながら美味しい物を食べたり、飲んだりしたいです。
- ・ 学校橋の所にある遊水地からシャトルバスが出る話がありますが、近隣の住民も利用できるようにしていただきたい。そばの大和市や町田他の自治体にも開催のPRを積極的に発信していただきたい。
- ・ 2027年開催のグリーンエキスポについて具体的に説明していただきちょっと実感がわいてきました。ただ最近の夏の気温の暑さを考えるととても心配です。色々大変だとは思いますが、ご協力できる事はやってみたくて思っております。
- ・ 具体的なアクセスの考えを知りたい。
- ・ 集客に値する魅力が何なのかが理解できなかった。もうEXPOというだけでは集客にも限界。入場料がいくらなのかにもよるが、アピールポイントを明確にして欲しい。
跡地利用についての展望は素晴らしいと思います。防災基地としては市の西端となるので全体への流通経路についても善処をお願いしたい。
- ・ 3年後まで元気で生活出来る様に老人にも配慮した施策も進めて下さい。合わせて会場内も老人が不自由なく見学出来るよう願います
- ・ 地域説明会で知ったことを町内会、老人会等の場で話をしていきたい。熱中症対策を充分行なう。若者の参加を考える。
- ・ ①国と市の役割分担は？②キラーコンテンツは？1970年の大阪の万博では「月の石」でした。
- ・ 入場料をなるべく安くお願いします。
- ・ 暑さ対策→植樹に取り組むとのご回答あり→日かげを作るには何年かかかるが、2027年に間に合うのか？
- ・ 脱炭素技術（自動車自体の発電）や又、EXPO開催後の防災拠点化についての話等興味深く拝聴しました。若者が環境を意識して集う場となるべくそのきっかけとなるEXPOという目標や概念はとても賛同できるものですが、具体的なコンテンツの詳細がわからず、インパクトが弱い気がします。パンフレット（ぼんやりしている）もいまいち分かりづらいつらいと思えました。（主旨が伝わりにくい）
- ・ 2027楽しみにしております。
- ・ GREEN×EXPO2027開催楽しみにしております。横浜市の区ごとにお花が決まっていると思うので、それで何かを作ったら楽しいかなあと思えました。それを子供たちや若いメンバーが考えたら面白いかなあと思えました。
- ・ 人、環境にやさしい都市＝横浜という理念がより身近により多くの人に浸透していくことを願うばかりです。まずは自らが動くことかと思えます。
- ・ 成功をいのっています。熱中症対策→自然（地形）の「すずしさ」を創出→（例）緑、木陰、自然な風の流れ（風の通り道）水辺（せせらぎ）等。
- ・ まずは身近な公園から、お花や緑を増やしていきたいです。

- 国内はもちろん国際的に見ても大変意義のある先進的な博覧会になると感じました。市民として期待しています。
- GREEN×EXPO自体の目的もしくは目標について、知りたかったです。（上瀬谷のブランド化以外これだけ大きなイベントを開催して何を狙っていたのかわからなかったのは少し残念でした。）思っていたよりずっと大きなイベントで国もサポートしてくれるイベントであることまで知らなかったのが楽しみにしています。暑くても緑の中だと涼しいことが体感できるといいですね。若い世代を企画に入れたり、SNS戦略と一緒に考えて実行すれば若者を巻き込めるのでは。
- 特別に期待することはないのですが、やるからには期待がもてるものにしてほしいと考えます。参加することに意義のあるようにしてほしい。
- 環境と共生…協調点として理解出来た。
- 成功裡に開催されることを祈ります。
- 無駄な箱ものだけは残さないでよい。
- 終わってからの利用はどうなるのか？
1年中花いっぱい会場であって欲しい。子供が遊べる会場を希望。
ボランティア頼みではなく市として取り組んで欲しい。
いつもきれいな横浜でいたい。
- スローガンばかりで具体的な内容や協力できる事のイメージが湧かなかった。
沢山ポスターが貼ってあるが、少し早いのでは？
上瀬谷地区の歴史はよくわかりました。この説明は良かったです。
- 会場内でどのようなことをするかもう少し詳しく知りたかった。
- 市民参加が大切だと思うため情報発信と合わせボランティア参加がしやすい環境を整えていただきたい
- 交通の便がよくなると良いのですが。
- 青葉区から具体的アクセスは？
- 主会場となる上瀬谷は鉄道駅からは不便な立地であるため、自動車での来場が多くなると懸念します。市長が言及されたシャトルバスを相鉄線、横浜駅、田園都市線、市営地下鉄の多くの駅前／各区役所前などから出していただきたい
- 会場は遠いので、会場外からの参加も可能との説明があり興味をもちました。ペロブスカイト太陽電池実用化できたらすばらしい
- 青葉区民の私事になるような具体的な内容、青葉区へのかいゆう、ゆうち、かんこうなど知りたい
あおば花、緑、農めぐりマップのかつよう。
- 園芸についてもっと知りたいと思いました。
- 予算その内訳、支出（どこにどのくらい）税金を使うし説明必要
どんな楽しさがあるか具体的にわからない。
- 愛知地球博との違いについて知りたい。GXヴィレッジに興味あり
- 会場になる上瀬谷までに行く為の交通手段がちょっと不安な面もあるように思う。開催後レガシーとして後世に残せるのはとてもいい事だと思う。
- 今後、自分なりに理解を深めるようにしたいし、一般来場参加以上のことも検討したいと思います。
- 入場料金を横浜住民には格安or無料にして欲しい。ボランティア参加の定義は？交通費は自腹？手弁当？今回のイベントは、何が今までと違っているの？単なる花や木の博覧会？
- ハマロードサポーターとして10年以上携わってきました。今後尚一層頑張っていきたいと存じます。もっとご指導をお願いしたい
- 開催時間は？開園と閉園時間が不明。GXVillageの具体的な内容？3年後のEXPOでありながら、本日若い人の参加があまりに少ない。
- 理念、コンセプトについての説明はわかりましたが、まだ開催も先で具体的なことが何ひとつなく、上辺の言葉を聞いていただけでした。今、説明会をやる意味はあったのでしょうか。駐車場、渋滞問題等にも全く言及はなかった
- 緑の大切さを感じた！
- その会場はアミューズメント施設、商業施設を誘致すると聞いていたがその話は完全になくなったのですか？そのかわりが今回の「GREEN×EXPO2027」なのですか？
- 入場料金を知りたい。食堂—どんな店が出店するのか
- 成功を祈ります、3Rを守る事。
入場料はいくらか？（安くしてください）希望します。駐車場は何台止められるのか？EXPOが終了した後も有効にのこし、市民の為に利用される事を願います。
- 交通対策等、こどもから大人—老人まで誰もが楽しめるように、又、1回でなく何回も行きたい2027について検討頂いていることありがとうございます。
グリーンエキスポ終了後の利用についての考えも聞いて良かった（環境推進都市造り）。環境問題…ゴミについて、リサイクル循環利用できるようにするとの事、必ず実施してほしい。
- 「夢・希望・目標」に向かった「GREEN×EXPO2027」の成功を祈ります。「難しく考えない事、必要」であります。

- 理念やおおまかな枠組みについて、よく理解できました。様々な角度からよく考えられていると思いました。今後Q4にある参加希望者に対し、どのような形で声かけ（応募？）いただけるのか擬態的なスケジュールや手順についてお示しいただきたかったです。また、このことについて今後どこにどう問い合わせたらよいのか、このあとどうアクションをおこせば参加できるのか、情報としてほしかったです。
- 交通の便をよくしてほしい（行きやすいように時間帯も広くして）
- 成功を祈ります。
- 朝は何時頃から始まるのか？横浜市には畑等多い、（使われていない所もたくさんある）多いに活用してもらいたい。
- 単なる園芸＝（花や緑の展示）というだけでなく、脱炭素化社会への手がかかり、地球温暖化や気候変動をどう克服するかへの希望がもてるようなEXPOにしていきたいです。また、この面をもっと周知していただき、環境先進都市への啓発につなげてほしいと思います。
- 会場の建設、会場会期内のエネルギーに電気だけでなく風力、水力を利用すべき
- 夏の暑さ対策に関連して、登山など山や山林ですずしい体験をします。このような事を参考したらよいのかなと思います。
- 世界中からの来客の足の確保や宿泊対策も十分に進めて欲しい
- 高齢者に対する参加、アクセスを考えてもらいたい
- イベント開催だけでなく緑新税も考え、会場地域全域の緑化（植樹）の推進をお願いしたいです。
- EXPOとしては素晴らしいが、大切なのはその後の市民生活のグリーン行政の向上と思う。光の部分とは別に影の部分の解消も大切。二つあります。一つは雑草対策…鶴見川、東急、学校など「くず」におおわれ占領されている所がたくさんあります。グリーンモンスターとも言われ、日々拡大しています。区をあげて取り組んでほしい。二つ目は公園の樹木の巨大化対策です。最近老木化や風害で倒れる巨木がニュースになっています。公園の樹木も年々巨大化、老化し、同じような事態の発生が懸念されます。早目の対策が必要かと思います。（近くの松風台公園も…）
- 手を加えた遊び場所ではなく自然たっぷりの遊び場所が子供達は大好きです。花博の跡地は自然たっぷりの場所にして欲しいです。